Ⅷ．資産除去債務に関する事項

⑴　資産除去債務の概要及び金額の算定方法

①アスベスト

アスベストは、石綿使用建築物の除去義務等です。

使用見込期間を適用初年度である平成22事業年度から８年と見積もり、割引率は1.040％使用して、資産除去債務の金額を計算しています。平成26年６月１日から改正「石綿障害予防規則」が施行されたことに伴い、新たに計上した建築物については使用見込期間を平成26事業年度から３年又は16年と見積り、割引率は0.109％又は1.106％を使用して、資産除去債務の金額を計算しています。

②原状回復

原状回復は、土地の賃貸借契約に伴う原状回復義務等です。

使用見込期間を適用初年度である平成22事業年度から３年と見積もり、割引率は0.258％を使用して、資産除去債務の金額を計算しています。

⑵　当事業年度における当該資産除去債務の総額の増減

期首残高	26,874,205円
有形固定資産の取得に伴う増加額	6,173,403円
時の経過による調整額	220,091円
資産除去債務の履行に伴う減少額	2,600,467円
期末残高	30,667,232円

Ⅸ．重要な後発事象

重要な後発事象は発生していません。

国立大学法人山梨大学平成26事業年度財務諸表に関する公告

国立大学法人法（平成15年法律第112号）第35条において準用する独立行政法人通則法（平成11年法律第103号）第38条第３項の規定に基づき、国立大学法人山梨大学平成25事業年度財務諸表について次のとおり公告します。

平成27年10月８日

山梨県甲府市武田４丁目４－37
国立大学法人山梨大学　学長　島田　眞路

貸　借　対　照　表

（平成27年３月31日）　（単位：千円）

資産の部			
Ⅰ　固定資産			
1　有形固定資産			
土地		23,807,453	
建物	31,752,991		
減価償却累計額	△ 13,054,988		
減損損失累計額	△ 12,716	18,685,286	
構築物	2,145,874		
減価償却累計額	△ 1,089,443	1,056,431	
機械装置	323,098		
減価償却累計額	△ 228,828	94,269	
工具器具備品	29,834,184		
減価償却累計額	△ 21,330,544	8,503,639	
図書		2,606,527	
美術品・収蔵品		2,700	
船舶		0	
車両運搬具	167,291		
減価償却累計額	△ 125,342	41,948	
医療用放射性同位元素	16,965		
減価償却累計額	△ 11,898	5,067	
建設仮勘定		3,774,803	
有形固定資産合計		58,578,128	
2　無形固定資産			
特許権		64,786	
特許権仮勘定		67,106	
ソフトウェア		109,939	
電話加入権		2,181	
施設利用権		13,622	
無形固定資産合計		257,636	
3　投資その他の資産			
投資有価証券		199,713	
長期性預金		400,000	
長期前払費用		615	
その他		270	
投資その他の資産合計		600,599	
固定資産合計			59,436,364
Ⅱ　流動資産			
現金及び預金		8,425,207	
未収学生納付金収入		23,182	
未収附属病院収入	3,111,849		
徴収不能引当金	△ 50,686	3,061,163	
その他未収入金		324,808	
有価証券		200,100	
医薬品及び診療材料		480,950	
貯蔵品		22,919	
前渡金		532	
前払費用		3,699	
未収収益		1,375	
その他		7,727	
流動資産合計			12,551,666
資産合計			71,988,031